

江府町 地域おこし協力隊 通信

今月号は9名の江府町地域おこし協力隊員のうち、4名の活動を紹介します。暖かな春を迎え、新たな出会いに胸ときめく中、それぞれの活動にもさらなる期待がかかるところ。4名の隊員の全力で頑張る姿をご紹介します

今月号のテーマ 「ここで、ここから」

農業部門（活動内容：作物を使った商品開発など）



にししま としあき
西嶋 俊明

地域おこし協力隊員としての2年間の活動をまとめた「地域おこし協力隊奮闘記・・・カモミールティーができるまで」を上梓する事が出来ました。活動を応援して下さった皆様に、感謝申し上げます。任期はあと1年となりましたが、商品販売サイトを立ち上げて、インターネットでの販路拡大を進めております。



▲地域おこし協力隊奮闘記

ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）



あべ まさき
阿部 将樹

春になり、花粉症の自分にとっては、非常に厳しい季節となりました。毎日鼻水と涙が止まりません。「涙が止まらない」といえば、3月1日（火）に県立高校の卒業式がありました。学校での卒業式の後、まなびや縁側に顔を出しに来てくれた塾生たち。まなびや縁側からはオリジナルの卒業証書や日野郡各町からのプレゼント、そして講師を含むこれまで生徒を支えてきた大人からの寄せ書きを渡しました。感極まって泣きそうになっている生徒を見ていると、こちらももらい泣きしそうに……。地域おこし協力隊としての任期も残り一年。残った期間も全力で頑張っています。



▲卒業生と記念写真

広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）



こばやし だいじ
小林 大二

普段は取材に行く側ですが、ありがたい事に最近江府町の動画に関する取り組みについてメディアで取り上げて頂く機会が生まれるようになりました。前月の町報もそうですし、3月19日付の読売新聞地方版や公益社団法人日本広報協会が発刊する月刊「広報」3月号等々。取り組みについての記事が掲載される事で江府町のYouTubeチャンネルの認知度向上になり、そして江府町の知名度向上にも繋がると思いますので、これからも活動頑張ります。



▲様々なメディアでご紹介いただきました！

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務）



もりもと くみ
森本 久美

突然春がやってきました。小学生たちの服装もスキューエアからシャツになり、手袋の忘れ物もなくなりました。バスを待っている間に宿題をする子供たちが多く、新しく入った辞書の使い方を聞き、一生懸命に調べる姿はとても頼もしく、たくさん勉強して世界を広げて行ってほしいなあ、なんて思っています。



▲待合コーナー